

安心して生活できる冬期間の除雪体制

令和5年度の除雪事業について説明を受けた。

【除雪計画】

- ①雪押し場の確保
- ②歩道除雪の対応
- ③排雪作業の対応
- ④雪捨て場の確保

【関連する事項】

- ①凍結防止剤散布車による対応
- ②消雪道路の対応
- ③下水道マンホールの点検と補修の推進

【持続可能な除雪計画のために】

- ①除雪オペレーター担い手確保支援事業
- ②将来に向けた除雪路線の見直し
- ③広報活動の継続

質疑

ロータリー車の出勤

【委員】幅員が狭くなる場所があるが、ロータリー車の出勤に関してはどうか。

【当局】道路パトロール、通報などに応じて適時適切に対応する。

除雪委託料

【委員】燃料が高騰しているが、委託料単価に考慮されているか。

【当局】最新の山形県除雪単価を採用している。その単価には、燃料高騰分も加味されていると考えている。

【委員】雪が降らない年で、除雪が少なかった年の対応はどう考えているか。

【当局】雪が降らない時は、待機料として計算し対応している。

限界超えの対応

【委員】昨年末、記録的な降雪があった。町民から、ご理解いただけるような対応をお願いしたい。

【当局】電話などで対応し、できるだけご理解いただけるように職員から説明させていただいた。

その他

○黒鴨分収林について
○下水道事業の経営シミュレーションの検討状況について

○白鷹町公共下水道事業計画の変更について
○下水道事業の地方公営企業法適用に伴う条例改正について説明があった。

消費喚起で地域経済の活性化を図る

白鷹町緊急経済対策地域応援券給付事業について説明を受けた。

【事業概要】

物価上昇による生活への影響緩和及び消費喚起を目的として、基準日（想定：令和5年9月15日）現在で白鷹町内に住民登録を行っている方に対し、一人当たり5千円分の白鷹町内の事業参加加盟店で使用できる地域応援券（商品券）の給付を行うもの。

【配布時期（想定）】

10月下旬～11月上旬

【使用期間（想定）】

令和5年11月中旬頃～令和6年1月31日（水）

【事業費】

6900万円

質疑

事業参加店舗

【委員】白鷹町の事業参加店舗とはどういう店舗か。商工会への加入有無は問うのか。

【当局】昨年度以前に参加いただいた店舗には個別に案内して募集したい。商工会の会員であるか否かは問わない。

心配される店舗による差

【委員】事業参加店舗によつて差が出てくると思われるが、どう考えているか。

【当局】町民の皆さんが日頃のお付き合いやサービスの状況などを把握しながら利用していただけたらと思う。

町外事業者の対応

【委員】移動販売の事業者は、町外の事業者だがその対応は。

【当局】町外の事業者に関しては、白鷹町商工会に加入しているのが対象となる。



その他
○6次産業化推進拠点施設整備事業等について説明があった。